

図画工作科から

1学期の図工が終わりました。2学期からは展覧会に向けた制作が始まります。夏休みにはたくさん休み、たくさん遊び、たくさん作品の素をたくわえて、2学期からは気持ちも新たにまた図工に取り組んでいきたいと思います。

1学期に行った授業の様子を紹介します。



2年生「バネバネフレンド」

手足がばねになっています。ゴムでつるして、伸び縮みしたり手足をばたつかせたりして動く楽しい友達をつくりました。



3年生「ゴムの力でクルクル」

ゴムがのびることを利用して、クルクル回るしくみのあるおもちゃをつくりました。空き箱やストローなど身近な材料でつくりました。ひもを結んだり、ゴムをつないだりするのに

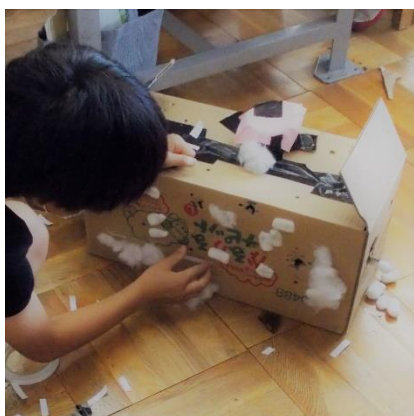
苦労しましたが、たくさん楽しいアイデアが出てきました。



4年生「小さな旅」 「線スケッチぼう立体」

ビー玉に名前を付けて、ビー玉君が旅する様々な道のりを考えてつくりました。工作用紙やカッターナイフの使い方を身に付けたり、空き箱を利用したりして、アイデアを形にしました。

小さな旅ができた人は、紙に線だけで立体を描いて線の数を数え、次に新聞紙でつくった同じ数の棒で立体の形にするチャレンジ図工に取り組みました。



5年生「あったらいい町こんな町、のぞいてみたらバージョン」

段ボール箱を切り開いたりつなぎ合わせたりして、閉じた暗闇空間をつくりました。次にその暗闇の空間に光がさしたらどう見えるか想像しながら、それぞれが思いついた世界を創造的につくりました。



6年生「やさしい組み木」

のこぎりや電動糸のこぎりを使い、釘や接着剤は使わないで、ベニヤ板をかきつぎの方法で組み合わせてつくりました。相談したり調べたりしながら、一人一人が考えた「やさしい」形を表しました。